九州厚生局



医療保険



令和2年採用 指導監查課/指導監查第一係

※各職員の所属課名は令和4年3月時点のものです。

休日の過ごし方



マンドリン演奏会のひとコマ

医療保険制度を支える

Q1 現在担当している業務について教えてください。

A1 指導監査課は、保険医療機関に対する指導監督を行っている部署です。私は診療所の指導を担当しており、事務官のほか、 医師免許を持った技官の方や福岡県庁の方々とやりとりをしながら、指導がスムーズに進むよう日々業務をしています。なじみのなかった医療事務のお話や、医師の専門的な会話を間近で見聞きできるのは興味深いですし、この仕事の特徴だと思います。

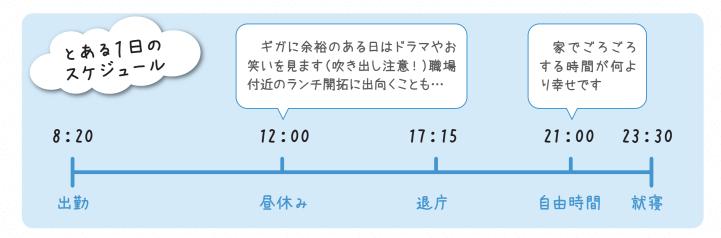
Q2 帰宅後や休日は何をされていますか?

A2 コロナ禍で平日はあまり寄り道できていませんが、気になるスイーツが博多駅で限定販売されたときは、ご褒美に!という口実で買って帰るのが密かな楽しみです。休日は映画やドラマを観たり、大学で始めたマンドリンという楽器のサークルに行ったりしています。旅行も大好きなので、今は気軽に遠出できるようになる日が待ち遠しいです。

Q3 受験生へのメッセージをお願いします!

A3 厚生局の業務は、医療・年金・福祉など私たちの生活に深く 関わる分野なので、仕事をしながら勉強になることがたくさんあ ります。中には難しい内容も少なくありませんが、上司や先輩方 のあたたかいサポートのもと、一人で悩むことなく毎日仕事がで きています。そのような風通しの良さも当局の大きな魅力です。

公務員試験の準備は、ゴールが見えずに苦しい時期でもあるかと思いますが、体調に気を付けつつ頑張って下さい!皆さんとお会いできるのを楽しみにしています



福祉のサポーターとして

Q1 現在担当している業務について教えてください。

A1 市町村が地域包括ケアシステムを構築するうえで活用できる 財源の1つである「地域支援事業交付金」という補助金の交付 に係る事務を担当しています。

変遷の多い事業であり、日々市町村から県を通じて質問が多く寄せられます。市町村・県の業務に支障が出ないよう、迅速かつ丁寧な対応を心がけています。

また、市町村職員等を対象としたセミナーの企画・運営も、課 員と協力しながら行っています。

Q2 帰宅後や休日は何をされていますか?

A2 休日は、よくドライブに出かけます。コロナ禍でなかなか人が 集まるところへは行けませんが、密を避け、郊外の名所を巡り写 真を撮るのが楽しみになりました。

コロナ前は、よくライブやフェスへ行っていました。休暇や「ゆう活」を活用し、大阪や香川等に遠征することもありました。一日も早く元の日常に戻れることを願うばかりです。

Q3 受験生へのメッセージをお願いします!

A3 公務員を目指すみなさんは「地域包括ケアシステム」や「地域共生社会」といったワードを一度は目にしたことがあるのではないでしょうか。少子高齢化、支援ニーズの多様化・複雑化が進むわが国において、これらを具現化していくことが急務とされるなかで、厚生局が担う役割はますます大きくなっていると実感しています。

時に大変なこともありますが、その分何かを成し遂げた時の 喜びも格別です。そして、その喜びを内外の関係者とシェアでき るのも厚生局の業務の魅力だと思います。

健康·福祉

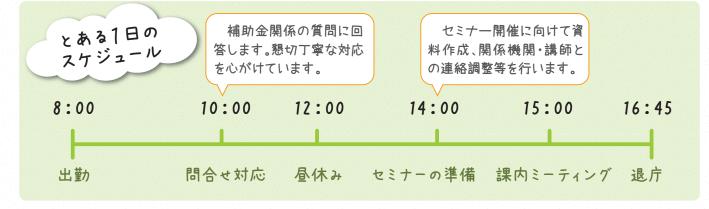


平成26年採用 地域包括ケア推進課/地域支援事業係

休日の過ごし方



佐賀県多久市に出向していた時 お隣の小城市の名所に行ってきました



年金



昭和57年採用 年金指導課人年金指導課長

休日の過ごし方



大好きなスポーツ観戦を楽しみます

年金制度の適切な運営のために

Q1 現在担当している業務について教えてください。

A1 厚生局が担う年金部門は、日本年金機構が運営する年金業務と密接な関係があります。日本年金機構が行う「事業所への立入調査」や「保険料等の滞納処分」は、厚生労働大臣の認可(権限を厚生局長へ委任)を受け実施することになっており、年金指導課では、日本年金機構からの申請にかかる認可業務を主に行っています。

Q2 帰宅後や休日は何をされていますか?

A2 三人の子供たちは就職し、子育でが一段落したあと、現在は、 義母のお世話をしながら勤務しており、定期的な心身のリフ レッシュのためには、スポーツ観戦は欠かせません。

コロナ感染拡大防止の対策をとりながらの観戦とはなりますが、選手のプレーに元気をもらい、明日への活力となっています。

Q3 受験生へのメッセージをお願いします!

A3 厚生局の仕事は、社会保障制度を支える裏方さんといった感じです。

皆さんが日々生活している中で、これまで、何気なく見過ごしているようなことに興味を持ち、気になった小さな疑問と向き合い、職場の仲間と議論することが、やがて、社会保障制度改革への小さな一歩となるかもしれません。

そんなことが期待できる職場です。一緒に、一歩を踏み出して みませんか。



「本省で活躍中の 出向者!」

厚生労働省 医政局 総務課 医療安全推進室 指導係



現在勤務している医療安全推進室では、医療事故調査制度をはじめ、医療機関での医療事故を防ぎ、安全な医療の提供を確保するための諸制度を所管しています。その中でも私は、制度に関する説明資料の作成や照会事項への対応、医療安全関連の通知等の発出、ホームページの管理など、主に庶務的な業務を担当しています。

本省には国会対応や予算編成など厚生局では携わることのない業務が多いことに加え、社会の実情に合わせて制度そのものをどのように変えていくかという点も業務を進めていくうえで問題となるため、日々刺激を受けています。と同時に、例年、各地方厚生局で開催している医療安全ワークショップの関連では、厚生局の方々とやりとりすることもあり、厚生局が果たす役割の大きさを改めて実感しています。

「期待の若手職員!

健康福祉課 健康係



私は現在、健康福祉課に所属しており、主に国の補助金を自治体や事業者に交付する業務を行っています。国民の皆様の税金を取り扱う重要な業務を採用1年目から任せていただけていることにやりがいを感じています。その他にもYouTube動画の作成など厚生局としての新たな取り組みにも、若手職員が中心となって活躍できる場があることも九州厚生局の魅力だと思います。

毎年の採用人数は少ないですが、その分、先輩や上司が手厚くサポートしてくださるので、私自身も安心して働く ことができています。

九州厚生局では、幅広い業務に携わることができるので、知識や経験も広がり、日々成長できていることを実感できる場所です。みなさまと一緒に働ける日を楽しみにしています!

「各県事務所でも 活躍できます!」

鹿児島事務所 指導課指導第一係長



私は鹿児島事務所に所属しており、県内の保険医療機関等の指定申請に関する審査業務等を行っています。皆さん病院を受診するときに保険証を使うと思いますが、保険証が使える病院はすべてこの「保険医療機関の指定」を受けています。

各県事務所は、各県の医療保険に関する幅広い業務を担っているので、若いときから多くの経験を積むことができます。中には事務所全体で取り組む業務もあり、昨秋には全員ジャージ持参で汗まみれになりながら文書整理を行い、事務所の一体感を感じることができました。

また、地元にしかない景色、食、文化に触れることができるのも各県事務所の魅力の一つだと思います。この度鹿児島事務所には「陸上部」が発足し、週末には鹿児島の景勝地を駆け巡り、地元の食材を堪能する等活動を始めました。

皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています(入部もお待ちしています)!

ゆくさおじゃったもんせ!

「男性職員の 育児休業取得者も 増えています!」

年金調整課 交付金係



私は、妻が第1子を出産後まもなく、育児休業を1か月間取得しました。ちょうど業務の繁忙期と重なる時期で不安もありましたが、上司や同僚の温かいサポートのおかげもあり、安心して子育でへの一歩を踏み出しました。

初めて体験する赤ちゃんのお世話は想像以上に大変…。それでも毎日子どもと向き合い、一緒に泣き笑い、子育てを楽しみながら、家族とのかけがえのない時間を過ごせました。子どもの成長の早さにはとても追いつけませんが、自身も多様な経験を通じて成長できたのは"育休"を取得したからこそだと思います。

まだまだ子育では始まったばかり。復帰後は、日頃の 情報共有や業務効率化をより意識して、時差出勤やテ レワークなども積極的に活用しながら仕事と家庭の両 立に奮闘しています。

ライフステージに応じた柔軟な働き方を実現できる 九州厚生局でぜひ一緒に働きましょう。